

内航海運代替建造対策検討会（第5回）議事要旨

1. 日時 平成23年3月15日（火）15:00～16:30

2. 場所 国土交通省4F特別会議室

3. 委員、委員代理、オブザーバー（敬称略）

岩崎貞二、上野孝、池田惣一（梅原委員代理）、大上二三雄、小比加恒久、樫谷隆夫、栗林宏吉、竹内健蔵、古賀直人（田中委員代理）、中谷敏義、斉藤重雄（保坂委員代理）

4. 委員からの主な意見

- ・資金管理計画の推計に当たっては、建造等納付金の今後の設定の仕方によって計画も変わっていくことに注意する必要。
- ・建造促進と言うインセンティブだけを考えるのではなく、需給ギャップの解消を図るという視点が必要。
- ・解撤を促進するためには、老齢船処理事業があまり上手くいかなかったこと等も鑑み、事業再生手法など他の手法についても検討していく必要。
- ・今後内航海運はこうなるべきという将来像についての明確なビジョンと、それに向けて内航海運の構造改革を進めるという強い決意を示す必要。
- ・支援措置についても、今後は構造改革に資するものについて集中的に行っていく必要。
- ・中小造船業についての技術支援を更に進めて行く必要。

以上